



# やまがた

No. 741

平成30年

松本市公設地方卸売市場内にある株式会社丸勇青果に勤めて18年。3年ほど前から地場産直売の担当をしています。

「何でも良いではなく、農家の方たちが丹精込めて作ってくれた良い野菜を、消費者に届けたい」そんな強い拘りを持って仕事をしています。この日も、今年初入荷された野菜や果物を真剣な眼差しで確認していました。

(1月6日 松本市公設地方卸売市場にて)



**働姿**  
シリーズ

**市場人**

種田 亮太さん(上竹田)

告知板

平成30年4月1日からの  
施設予約について

トレーニングセンター、ミラ・フード館、ふれあいドーム、テニスコート、小学校（体育館、グラウンド）の施設予約受付が、3月15日（木）から始まる予定です。（3ヶ月先まで予約可能）

なお、予約受付の際の混雑緩和のため、受付初日に限り、下記の条件で施設予約を受けさせていただきます。

- ・窓口予約...午前8時30分から開始
- ・電話予約...午前11時から開始

ご不明な点は、山形村教育委員会事務局  
☎98-3155へお問い合わせください。

1月5日（金）、トレーニングセンターで平成29年度山形村功労者表彰式および地域づくり表彰式が、山形村役職員新年会の式典のなかで行われ、功労者表彰に1名、地域づくり表彰に1団体の皆さんが受賞されました。

山形村功労者表彰

「産業功労」、社会教育功労

花村 英昭さん

長年にわたり民生児童委員を務め、社会福祉の向上に尽力されました。また、体育指導委員長として多年、村の社会教育の振興に携わり、スポ

ーツの盛んな村の発展に多大な功績を残されました。



地域づくり表彰

山形村  
食生活改善推進協議会

昭和60年の発足以来、長年にわたり食育や食生活に関する教室、研修会を開催し、乳幼児から成人まで村の幅広い世代の食生活改善に多大な貢献をされました。



私たちが作りました

式典終了後の祝賀会では、山形村農村生活マイスターの皆さんによる心のコもった料理が振る舞われました。

お・も・て・な・し



山形村功労者表彰に受賞された方には表彰状及び記念メダルが贈られ、地域づくり表彰に受賞された皆さんへは賞状と記念品が送られました。受賞者の皆さんおめでとうございます。

高安結衣さん好走

12月24日（日）、京都市で開催された第29回女子全国高等学校駅伝競走大会において、長野東高校が県勢女子としては歴代最高となる準優勝を果たしました。同校2年の高安結衣さん（上大池）は昨年と同じく3区を走り、2位で受け継いだ襷を区間3位の好走で守りきり、チームの準優勝に貢献しました。



中学校  
資源物回収のお礼

昨年9月9日（土）に実施した鉢盛中学校PTAの資源物回収には、皆様から御協力をいただきありがとうございます。この収益金は、学校施設や教育活動の充実などに充てたいと考えております。

PTA会長 清澤 靖仁  
学校長 湯本 武司

【山形村回収分】

- アルミ缶 123,833円
- ビール瓶・ビールケース 60,151円
- エコライフを  
考える会様から、  
今年も多く  
の資源物をご提供  
いただきました。

山すそ

元旦開催の全日本実業団駅伝において、山形村出身でトヨタ自動車九州の押川裕貴選手がエース区間の4区を区間3位で走り、チーム4位の入賞に貢献した。

実業団のトップ選手を相手に互角以上の成績は今後の活躍が楽しみである。昨年11月、長野県縦断駅伝で押川選手と小野浩典選手の襷リレーの取材に行った。図々しく某新聞社のカメラマンの前を陣取り、無我夢中でシャッターを切った。まぐれであったが奇跡の1枚を撮ることができた。館報は、山形村の話題に特化した取材で、村民目線で身近な情報を提供している。写真は文章では表現できないことを補うツールとして重要な存在である。新春に義兄から不要になったC社のデジイチのボディを譲り受けた。N社のデジイチを2台持つ私にとっては嬉しいお年玉となり、レンズの調達や、撮影のレベルアップなどの野心が芽生えた。記憶に残る写真の掲載を目指し、残り僅かとなった編集部生活を楽しもう。

図書館からのお知らせ

\* 春休みに計画中  
本であそぼ・早春編  
「絵本バッグを作ろう」  
絵本のカバーでバッグを作ります。  
図書館でも絵本カバーを用意して  
いますが、おうち  
にあるものでも  
できます。お気  
に入りのもの  
があったらお  
持ちください。  
期日が決まり次第、図書館でお知らせ  
します。お楽しみに。



並ぶ予定  
です。寒  
くて家に  
こもりが  
ちなこの  
季節、ぜ  
ひ図書館  
にいらし  
て、ほっ  
こりして  
ください。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

# BOOK No.33

編集＝山形村図書館

## 図書館でミニ展覧会

### 「菊原ワールド春夏秋冬」

2月9日(金)～25日(日)

山形村図書館内には、住民のみ  
なさんによる絵や切り絵などの作  
品が飾られています。勉強に疲れ  
た目をそっと癒したり、季節感あ  
ふれる絵に微笑んだりされた方も  
多いこと  
でしょう。



図書館の  
出入り口の  
壁には、月  
替わりで菊  
原郁哉さん  
の絵を飾っ  
ています。そのほのぼのとした絵  
柄と、あたたかい色彩が好評です。  
菊原さんが描き溜めた作品をお  
借りして、「菊原ワールド春夏秋冬」  
と題してミニ展覧会を開きます。今  
まで飾ってきた絵に加えて新作も

## 図書館講座

### 「パーマカルチャー 人の暮らしが

#### 環境を豊かにしていく」

期日 3月10日(土)10時30分～12時

会場 トレーニングセンター

#### 「めばえの部屋」

講師 四井真治さん

小祝慶子さん

図書館に「パーマカルチャー

農的暮らしの永久デザイン」ビル

・モリソン著 農文協」という本

があります。鉢盛中学校では、

「先生からのおすすめの本」とし

て図書館前に掲示されてました。

「この本、私が訳したんですよ」

とにっこりされたのは、英語教師

の小祝慶子先生でした。こんな身

近に翻訳者がいるなんて！ぜひ図

書館で「パーマカルチャー」につ

いてお話し

してほしいと願

いすると、小

祝先生は「喜

んで！」と快

諾してくださいました。

そもそも「パーマカルチャー」

てなんでしよう？「人間にとつて

の恒久的持続可能な環境をつくり

出すためのデザイン体系」と説明

されています。自然と調和しなが

ら農的な暮らしをする。少し昔の

里山では、当たり前前の暮らしだっ

たかもしれません。  
今回は、パーマカルチャーを実



実践している四井真治さんにも来て  
いただけることになりました。自  
然から人へ、また自然へと循環す  
る、そんな暮らしぶりをのぞかせ  
てもらいませんか？

### おすすめ新着本紹介

「サッカー探偵団」1～3

藤江じゅん(角川書店)

サッカーを使ったトリックの謎

を解く、サッ

カク探偵団」

の物語。12月

のぶつくかふ

えで、小学生

が紹介してくれました。

「10歳の質問箱 なやみちゃんと

55人の大人たち」日本ペンクラブ

「子どもの本」委員会・編(小学館)

子どもたちの悩みや疑問に言葉

のプロの作家

たちが答えま

す。くすつと

笑つちやうよ

うな答えから、

心にしみる回答まで様々です。あ

なたを支える言葉に出会えるかも

しれません。

「子どもに「買ってはいけない」

「買ってはいけない」食品」

渡辺 雄二(大和書房)

子どもが大

好きなウイン

ナーやお菓子、

より安全なも  
のを食べさせ



るために注意したいことを学べま  
す。

「日本の神様解剖図鑑」

平藤 喜久子(エクスナレッジ)

山形村民に

は身近な道祖

神や、日本サ

ッカー協会の

シンボル八咫

鳥など日本にはたくさん神様が

祭られています。八百万の神様の

起源やご利益が全部わかります。

「キッチンコロシウム」

田中経一(幻冬舎)

1990年

代人気を博し

たTV番組

「料理の鉄

人」。その演

出を手掛けた著者によるグルメミ

ステリー。懐かしい鉄人たちが勢

ぞろいです。

「ランチ酒」

原田ひ香(祥伝社)

娘を残して

離婚した祥子

は「見守り屋」

病気の子ども

や認知症のペ

ットなどの、深夜の見守り、付き添

いが仕事です。つらいこともある

けれど夜勤明けに祥子が楽しむ、

おいしい料理とつまみ酒に胃袋を  
つかまれてしまいます。



# こなりますように!!

## 男・年女の思い



今年は、2月に平昌冬季五輪、6月にはサッカーW杯ロシア大会などスポーツのビッグイベントがあり、日本人選手の活躍が楽しみです。

今年に「ワンダフル」な1年になることを願いたいと思います。さて、毎年恒例の年男・年女の方々へのインタビューで、今年の抱負などを聞いてみました。

今年挑戦したいこと

(やってみたいこと)は?

好きな言葉は?

あなたの元気の源は?

今年手に入れたいものは?

### サッカー頑張るぞ!



吉池 弥鹿 (小坂) 18年生 平成18年

サッカーで県トレセンにかかるとは、昨年が中信トレセンで終わってしまったから。挑戦というほどの価値のある物はない。

この言葉は、何事にも挑戦する事の大切さを教えられる歌を聴いて、うたうこと。うたうことが好きだから。サッカーで、一つでも多く優勝トロフィーをとること。

### 趣味を増やします!



瀬川 和枝 (上大池) 45年生 昭和45年

機織りを習いたいです。ずっとやりたいと思っていたので。

一生勉強 一生青春

楽しく生きられそうと思っただので。

子どもの成長とフラ(ダンス) 愛と元気をもらえるので。

機織り機

機織りを習うために(笑)。

### チャンスは逃がさない!



清野 雄大 (下大池) 6年生 平成6年

山形村の春夏秋冬の風景を写真に収める

底力

高校野球の大事な勝負どころで底力を見せた時の達成感。興奮が忘れられない。

趣味である写真撮影

自分が見えている世界を表現できるから。

休日が晴れる強運

### 記憶に残る年に!



笹川 花菜 (中大池) 18年生 平成18年

空手の大会でメダルを取りたい。まだ2回しかメダルを取ったことがないから。

一生懸命

どんなことにも、一生懸命取り組めるようになりたいから。

音楽を聴くこと

自分の世界に入ることができ、リラックスできるから。

最高の思い出

小学校生活が、最後になるから。

### 幸せが一番



長嵐 霞 (上竹田) 57年生 昭和57年

ウィンタースポーツ。旦那がやっているから。

福

福を呼ぶからです。

美味しいご飯

日本食は美味しい。

自分専用の車が欲しい。

### セカンドライフに向けて



百瀬 博史 (下竹田) 33年生 昭和33年

ゴルフでスコア100を切る。来春で定年を迎えます。この一年掛け定年後について暗中模索していきたい。そして、家回りの整理整頓を少しずつ実行し次に備えたい。

月並みな言葉ですが、「七月並みな言葉です」

どんな事にも挫けず、一歩ずつ着実に前を向いていきたい。(前進有るのみ!一歩前に)

愉快な仲間たちと一杯(イッパイ)の晩酌

ゴルフクラブ・バッグ、新車(クラウンクラス) (PHV) 夢の夢...

### 山形村戊戌年年表

\* 明治7年(1874年)

・ 大池村、小坂村、竹田村の3村が合併し山形村となる

\* 明治19年(1886年)

・ 山形学校、大池学校を合併

\* 明治31年(1898年)

・ 村内に赤痢大流行

\* 明治43年(1910年)

・ 山形街道開通 祝賀会開催

\* 大正11年(1922年)



# ワンッダブルな年 2018年



## 山形村の成年生まれ

(平成30年1月1日現在)  
(人)

生年	年齢	男	女	計
大正11年	96	2	15	17
昭和9年	84	3	9	12
昭和21年	72	54	52	106
昭和33年	60	55	49	104
昭和45年	48	77	75	152
昭和57年	36	55	47	102
平成6年	24	43	37	80
平成18年	12	47	49	96
平成30年	0	0	0	0
合計		336	333	669

### 家族・友人を大事に



百瀬 照代  
昭和21年生  
(下竹田)

歩け歩け(ウォーキング継続)健康を維持し、みんなに迷惑をかけないように。感謝 思いやり 親・先輩・友人など誰にでも常にその気持ちを大事にしたい。  
大勢の仲間(仲間・友人)との会話  
どんなことでも楽しく話ができる。  
何もないけど家族が健康で明るい笑顔があればいいワンダブルな一年でありますように。

### 家族の絆・友の絆



笠野 里玖 平成18年生  
圭一 昭和45年生  
(上竹田)

【里玖】少年野球で一試合でも多く勝ちたい 少年野球を始めて仲間とひとつのことに向かうことに感動したから。  
【圭一】少年野球で一試合でも多く勝ちたい 少年野球を始めて仲間とひとつのことに向かうことに感動したから。  
チームで戦う競技を始めて思った言葉。  
友達 絆につながる場所。優勝 勝つ喜びを感じたい。

今から約半世紀前の成年の昭和45年と、現在の山形村を比べてみました。  
昭和45年の総人口は4,991人で、15歳以下の人口は全体の約22%を占める1,104人でした。(国勢調査より)  
昨年末の総人口は8,800人と昭和45年の約1.8倍に増えていますが、15歳以下は全体の約14%の1,308人となつています。わが村も少子化が進んでいますが、成は安産の守り神としても有名です。多くの『山っこ』が誕生する年になるといいですね。

【圭一】子どもの頑張っているものに対してバックアップしていきたい  
娘は、長くクラシックバレエに、そして昨年夏から息子が野球を始めたことで、改めて子どもたちを見守りたい。  
明鏡止水  
一点の曇りなく澄みきつた心というものに集中と云う言葉を感じさせる。  
子どもの真剣な眼差し 応援。  
体力  
野球の手伝いで衰えを感じたため。

- ・ 山形線県道となる
- ・ 昭和9年(1934年)
- ・ 山形小学校校旗制定
- ・ 昭和21年(1946年)
- ・ インフレ悪化 村の当初予算89千円が最後は862千円と約10倍になる
- ・ 昭和33年(1958年)
- ・ 水道問題に絡み、村長及び村会議員総辞職
- ・ 昭和45年(1970年)
- ・ 自動式新有線電話開通する
- ・ 村の人口が5千人を割る
- ・ 昭和57年(1982年)
- ・ 新農業構造改善事業に着手
- ・ 台風18号襲来 村の被害5億円を超す
- ・ 平成6年(1994年)
- ・ ふれあいの館・ちびっ子広場オープン
- ・ 早起き野球25周年記念試合を東京ドームで開催
- ・ 開村120周年記念式典挙行
- ・ 平成18年(2006年)
- ・ 梅雨前線による大雨の被害発生
- ・ 山形小学校開校120周年記念式典挙行



# 初稽古

「礼に始まり礼に終わる」という言葉に象徴されるように、「礼」を重んじる武道。寒さ厳しい年頭に、ほどよい緊張感の中、日本武道の各団体の初稽古が行われました。

## 1/4 剣道



目を閉じて精神統一



勝負に負けると

## 1/6 柔道



初代からのOB・OGも集結

## 1/9 空手



鋭い拳を突き出す

### ゆく年

12月25日(月)に役場ホールにて年末特別警戒激励式が行われ、12月30日までの6日間、消防団による地域の強化パトロールが実施されました。おかげで、例年通り穏やかな年明けを迎えられることができました。



年末特別警戒激励式

### くる年

1月8日(月)に消防団出初式が行われました。役場南側駐車場にて団員と消防車両の安全を祈願した後、同北側道路にて分列行進が披露されました。その後、トレーニングセンター体育館にて表彰式が執り行われ、日頃の活動に対し



分列行進



祈願祭

て賞状と労いの言葉が贈られました。災害は発生しないのが一番ですが、多くの方々が地域の安全に携わっておられる姿を見ると、非常に心強く感じますね。団員の皆さん、今年一年よろしくお祈いします。



表彰式

## 風 (敬称略)

おめでた(子・親)

唐沢 葵アオイ 誠 沙織 上竹田

山本 莉瑠リル 寛幸 小坂

金目 桂奈ケイナ 浩二 上竹田

江川 慧ケイ 優太 下竹田

おくやみ

上條 頼男 93歳 中大池

中川 勇 80歳 小坂

越 常美 81歳 下竹田

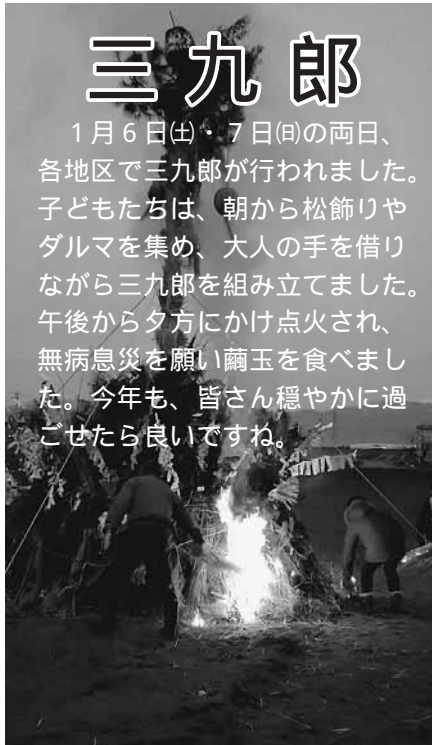
井上 恒利 73歳 小坂

唐沢 芳晴 85歳 下竹田

宮沢 計吾 82歳 上竹田



いざ点火



# 三九郎

1月6日(土)・7日(日)の両日、各地区で三九郎が行われました。子どもたちは、朝から松飾りやダルマを集め、大人の手を借りながら三九郎を組み立てました。午後から夕方にかけ点火され、無病息災を願い繭玉を食べました。今年も、皆さん穏やかに過ごせたら良いですね。



三九郎完成!



しっかりとお参り



繭玉もじっくりと焼いて...

## 公民館活動記録

ふるさとの魅力、再発見

12月21日(木)、トレーニングセンターにて公民館で募集していたフォトコンテストの表彰式が行われました。第1回となる今回は、最優秀賞に高野嘉敬さん(上竹田)、優秀賞に平林真智子さん(小坂)が選ばれました。入賞した作品は来年度の生涯学習カレンダールの表紙に掲載予定です。



### 活き生き大学

冬の料理「薄味をつま味・噛みこたえで補って」

12月26日(火)は、冬の料理教室が開催されました。

この日のメニューは薄味でも美味しく食べられる、塩サバの減塩香味焼きと根菜の簡単和風シチューの2品でした。調理に取りかかると抜群の手際とチームワークであったという間の完成となりました。



# 子どもを育てる

シリーズ

## || 伸びよう3歳児 「赤ちゃんがえり」 ||

・弟や妹が生まれる場合、「あなたは兄さんになるのよ」ということを、しっかりと伝えて兄になる心構えを持たせておくことが大事です。

それでも、赤ちゃんが生まれると、家中の注意がそちらに向くため、赤ちゃんに愛情を奪われたらと思うといわゆる赤ちゃんがえりという退行現象が起きるわけです。

具体的には、赤ちゃんをいじめる、赤ちゃんと同じような行動をする、おもちゃや寝小便、かんしゃく、乱暴、幼児語への逆もどりなどです。

・3歳児にとっては、大打撃それを守るために自分の表現できる全てを使って、抵抗するわけです。



・時には、赤ちゃんがえりを認めて、膝の上に抱き上げてやることも大事です。

・対応としては、その場その場で、「赤ちゃんの手かわいいでしょ。触ってごらん」「ほら、こんなに首が動いてしまふの。抱くのは難しいのよ。手伝ってあげるから抱いてごらん。あんたもこうだったのよ」と接触を通して赤ちゃんに親しみを持たせることが大切です。

# 短歌

山形村短歌会

いち早く陽だまりに咲く紫の  
すみれに香るほのかな春が

鈴木 嘉子

棟上げの紅白餅と投げ銭を

孫よつよつと持ち帰りたり

百瀬 洋子

松本城観光客を惹きつけて

そぞろ歩きの和服の男女

大月美智子

正月の椀はきまって輪島塗

母に明治のおんなを見たり

上條さち子

臥してなお茸狩りある夢見つつ

山路めぐりて亡夫逝きたるか

百瀬 幸子

晩秋の阿寺の谷の山影は

氷雨に煙る墨絵のごとし

村上 玲子

小春日の錦に染まる山すそを

緑まぶしきセスナ機が飛ぶ

中村 永子

# 新春詠

いつ見ても野佛かすかほほえみて

吾がゆく末を見とどけ呉れぬ

水谷奈穂美

海月見て心慰むと友の言ふ

九十七歳介護負つ身なれば

寺沢 紘子

古代より数多うたびと詠み上げし

悲喜こもこもと花鳥風月

横水 昭一

山茶花の咲いてゐる間に逢えぬかと

久びさに書く友への便り

斉藤由貴子

愛おしき孫の野球の試合見に

遠き道のり妻と急ぎぬ

小林 政幸

信念を貫き通せと天の声

峻岳あおぎ初日に誓つ

百瀬 章

# 俳句

山形村俳句クラブ

卒寿過ぎに介添いらぬ初湯かな

高圧線ゆつたり撓む初御空

初夢に世界を巡る豪華船

ほっこりと言葉一つの年の暮れ

年新た父の筆なる萬物作

初春の甲斐甲斐しきは割烹着

出番待つ勢ひ満ちをり獅子頭

幼子の手捌き褒めて繭玉よ

妣からの田作りの煉嫁に継ぐ

農道の真中高し寒施行

初釜の湯たぎりの音庭先へ

シリウスや父の机にガラスペン

肥料時く鳥が群がる寒施行

銀翼の光る初空遠景色

せせらぎの水音啜えて草氷柱

本庄日出子

中村 貞子

古畑 房子

竹野入恒夫

竹野入美奈子

住吉 愛子

大沢富久子

上條 治子

萩上 憲治

上條 清子

青木 弥生

鈴木まゆみ

武居 弘

武居香織留

上條 忠昭